

静岡済生会総合病院を受診された患者さんへ

研究課題名	メロペネム(MEPM)使用量増加と再開期の新規入職医師の影響についての研究
研究の目的	<p>当院では、メロペネム(以下、MEPM)の供給制限に伴い、2022年11月から使用制限を実施しておりましたが、供給再開後にMEPM使用量の増加が認められました。</p> <p>今回、その要因の一つとして、新規入職医師の処方傾向が影響している可能性が考えられたため、本研究を実施しました。</p> <p>本研究では、期間を停止前期(2021年11月～2022年10月)、停止期(2022年11月～2023年10月)、再開1年目(2023年11月～2024年10月)、再開2年目(2024年11月～2025年10月)の4期間に区分し、各期間におけるMEPMの使用量および新規入職医師(入職後12か月以内の常勤医師)のMEPM使用割合について、抗菌薬適正使用支援チーム(以下、AST)として比較調査を行いました。</p> <p>本研究の結果は、日本化学療法学会総会にて発表を予定しています。</p>
対象となる方	2021年11月1日から2025年10月31日までの間に、入院・外来問わず当院でMEPMを使用された患者さん1,025名です。
利用する診療情報	使用抗菌薬、処方医師名
問い合わせ・研究への参加を希望されない場合	<p>この研究についての質問などは下記の研究責任者までお問い合わせください。</p> <p>本研究のためにご自分の診療情報を使用してほしくない場合には、下記にお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの診療情報は本研究対象から除外いたします。</p>
研究責任者	静岡済生会総合病院 TQRMセンター(感染対策室) /薬剤部 AST専従薬剤師 石川敬士 住所: 静岡県静岡市駿河区小鹿一丁目1-1 電話: 代表番号 054-285-6171 (平日9時～17時)